

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	1019	(H.24)No.	1019
-----------	------	-----------	------

事務事業名		市民活動推進費			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
地域部		地域経営室		大西 利和	63-7484
新・継	事業期間		根拠法令等		
継続	平成	15年度～	平成	年度	

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	2	地域づくりと市民活動の促進
	施策	2	市民公益活動
	小施策	1	市民公益活動の促進
重点施策コード		5-2.市民主権の推進	

2. 予算区分

会計区分		事業コード	026001
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	総務費	市民活動推進費	
項	総務管理費	(小事業名)	
目	市民活動推進費	市民活動推進費	

3. 事務事業の概要

事業概要	
<ul style="list-style-type: none"> 市民活動推進施策の研究検討 市民公益活動促進委員会の開催 提案公募型補助事業の実施 	

めざす効果(事業目的)
<ul style="list-style-type: none"> 市民の積極的な公益活動への参加、市民活動団体の自立、発展、市民公益活動の市民理解と認知の推進を図る。 提案公募型補助事業を契機として市民活動団体等による先駆性、機動性、独創性などの特性を発揮した広範な市民公益活動の展開に向けた取り組みを促進する。

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)		
	主な事業の実績・計画	[事業内容(事業量)・事業費] 提案公募型事業費補助金 選考委員会の開催 提案公募型事業費補助金 ・はじめの一步コース 3件 275千円 鳥獣害対策の連絡 動物愛護講演会 お産処を考える会 ・あしたへ一步コース 5件 889千円 名張第九を歌う会 筋トレの市民参加PR事業 災害時・緊急時の扱いから 学ぶ 個人情報の保護 週末キャンプ事業 伊賀手作り作家展 他 144千円	[事業内容(事業量)・事業費] ・提案公募型事業費補助金 選考委員会の開催 ・提案公募型事業費補助金 はじめの一步コース あしたへ一步コース	市が直接実施 業務委託(全部・一部)により実施 指定管理 補助金・交付金 その他 ()	
直接事業費	1,308千円	2,367千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円
財源内訳(千円)					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 1,308	2,367	3,000	3,000	3,000
人工数					
職員	0.48人	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人
臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 3,504千円	2,920千円	2,920千円	2,920千円	2,920千円
+ 総事業費	(0千円) 4,812千円	5,287千円	5,920千円	5,920千円	5,920千円

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24	
成果指標	目標	隣近所や地域の人との交流があると感じている市民の割合	%	-	-	-	-	75.0
	実績			71.5	71.9	72.1	71.2	
活動指標	目標	提案公募型事業への応募件数	件	-	-	-	-	10
	実績			-	14	9	11	
	目標							
	実績							

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
・提案公募型事業 計8件 ・市民活動団体の積極的な取組が伺えた。	引き続き、市民の積極的な公益活動への参加、市民活動団体の自立、発展、市民公益活動の市民理解と認知の推進を図る。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない 検討余地がある	提案公募型事業で提案のあった事業について、市で実施すべき事業と判断した場合は、「新しい公委託事業」への移行する。
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む) 継続(拡大) 「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特記事項